
「特発性黄斑円孔における形態機能評価」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんがカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

埼玉医科大学病院眼科において 2018 年 2 月 1 日から 2025 年 12 月 29 日の期間に光干渉断層計および光干渉断層計血管撮影を施行した病期 2、3、4 の特発性黄斑円孔の患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

特発性黄斑円孔の形態的特徴と視機能との関係性を解析し、形態と機能の関係を明らかにします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028 年 12 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2026 年 3 月 16 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

特発性黄斑円孔と診断された患者さんの年齢、性別、手術前後の視力と変視の検査結果、光干渉断層計血管撮影の結果等の情報を使用します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である菅野順二が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

特発性黄斑円孔と診断された患者さんの診療記録および検査データ等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院単独での研究です

埼玉医科大学病院 眼科 菅野順二
埼玉医科大学病院 眼科 篠田啓
埼玉医科大学病院 眼科 庄司拓平
埼玉医科大学病院 眼科 吉川祐司
埼玉医科大学病院 眼科 石井宏和
埼玉医科大学病院 眼科 伊吹寿士
埼玉医科大学病院 眼科 野口結生

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

5. 試料・情報の提供方法等について

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

所属部署 眼科 職名 視能訓練士 氏名 菅野順二

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

Tel : 049-276-1295 Fax : 049-276-1295 (土日祝日を除く 8:30~17:30)

E-mail : junji@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：特発性黄斑円孔における形態機能評価

○研究責任者：埼玉医科大学病院 眼科 菅野順二